

第 57 回日本語教育方法研究会（オンライン開催） 発表申込のご案内

JLEM 事務局

会員の皆様へ

研究会ウェブサイトでお知らせしたように、新型コロナウイルス感染症に関する見通しが不透明な状況が続いていることから、第 57 回研究会は 2021 年 9 月 12 日(日)にオンラインで開催いたします。第 57 回研究会では、新規の発表を募集しますが、以下の点について、ご注意ください。

1) 発表方法

第 57 回研究会では、以下の方法でポスター発表を行います。

- ①オンライン会議システムの Zoom を利用する。
- ②Zoom のブレイクアウトセッションを利用し、一つの発表に一つのルームを割り当てる。
- ③発表者は、Zoom の画面共有機能でポスターを見せながら発表を行う。
(後述のように、発表時に画面共有できるのは、事前に提出した A4 縦長のポスターのみ)
- ④参加者が事前にポスターを見ることができるよう、ポスター閲覧サイトにて発表用ポスターの閲覧、ダウンロードができるようにする。
- ⑤発表は、発表課題ごとにブレイクアウトセッションのルームを設け、1 サイクル 20 分（説明 10 分、質疑応答 10 分）とし、一つの発表ラウンド（60 分）の中で 3 サイクル繰り返す。この際に使用できるのは、事前に提出した発表用ポスターのみ（口頭発表のようにパワーポイントのスライドを順番に複数見せての説明は不可）。研究会本部が、発表ラウンド開始後 20 分および 40 分の時点でアナウンスをし、参加者の移動を促す。
- ⑥発表者は、質疑応答時には、必要に応じてポスター以外の資料を示すことができる。

昨年研究会内で行ったオンラインポスター発表試行を録画したものが以下からご覧になれますので、参考になさってください

<https://www.youtube.com/watch?v=r03PStedy3g&feature=youtu.be>

こちらの発表時間は 30 分程度ですが、研究会での発表は上記のように 1 サイクル 20 分です。

運営上の都合により、発表題目の上限を 80 件とし、それを超える発表申し込みがあった場合には、発表申込をされた方から抽選で発表をしていただく方を決め、抽選から漏れた方は、会誌原稿掲載をもって発表成立といたしますので、ご了承ください。

2) 発表資格について

発表するためには、発表者全員が発表申し込み時点で会員であり、2021年度の会費を支払い済みである必要があります。

会員の方は、2021年7月14日（水）までに2021年度の会費納入を完了してください。2020年度、2021年度の2年分の会費が未納の方が、1年分の会費3000円を振り込んだ場合、2020年度の会費に充当され、2021年度の会費は未納という扱いになります。

また、新たに入会される方は2021年7月14日（木）までに入会申し込み・会費納入の両方を完了してください。

（7月14日当日に会費を振り込んでも、それが研究会口座で確認できるまでに時間がかかる場合があります。時間に余裕をもって手続きを行ってください。）

7月15日（金）以降の会費納入、入会申し込みには対応できません。

会費納入状況については、研究会ウェブサイトの以下の「会員ページ」→「会員ログイン」→「会費納入状況」からご確認になれます。**発表申し込みを行う前に必ず発表者全員が各自の会員ページで会費支払いが済んでいることを確認するようにしてください。**

<https://secure.jlem-sg.org/>

なお、会費振り込みは、JLEMで会員として登録している名前で行ってください。大学名や別名義の振り込みだと会計担当が入金を確認できません。登録している名前以外で振り込みを行う場合には必ずその旨下記の問い合わせフォームよりご連絡ください。

<https://secure.jlem-sg.org/contact>

7月19日（月）13時の発表申し込み締め切り後に、事務局が発表者の発表資格を確認しますが、発表資格がない発表者が含まれる発表課題については発表申込を受理できませんので、ご注意ください。これまで、早めに発表申し込みをされた方で、事務局の確認により発表資格がないことが判明した方については、事前にその旨お知らせすることがありましたが、発表申込方法の変更に伴い、今回からはそのようなご連絡はいたしかねますので、ご了承ください。

3) 発表件数について

筆頭での発表は1本までとします。

4) 発表申込方法（申込締切：2021年7月19日（月）13時（日本時間））

以前の研究会では、まず発表申し込みをしたうえで、会誌原稿を提出するという2つのステップを踏んでいましたが、前回の第56回研究会から発表申し込みの際に会誌原稿を提出

していただくことになりました。発表申込フォームに必要事項を記入、会誌原稿ファイル、チェックリストをアップロードの上、提出するという形をとりますので、ご協力をお願いいたします。

発表申し込み時の必要事項は以下の通りです。

- ①筆頭発表者名・所属*
 - ②筆頭発表者名フリガナ*
 - ③筆頭発表者メールアドレス*
 - ④第二発表者名・所属（フォームの設定で（任意）と表示されますが、第二発表者がいる場合には④⑤⑥は必ず記入してください。）
 - ⑤第二発表者名フリガナ
 - ⑥第二発表者メールアドレス
 - ⑦第三発表者以降の名前、フリガナ、所属（第三発表者以降の発表者がいる場合に必ず記入してください。）
 - ⑧発表資格に関する確認*
 - ⑨発表題目*
 - ⑩発表要旨（200～300字程度）*
 - ⑪会誌原稿（ワードファイル）*
 - ⑫会誌原稿（PDFファイル）*
 - ⑬JLEM 会誌原稿チェック項目シート（エクセルファイル）*
- *は必須項目です。
- ⑭発表時間帯の希望*
 - ⑮その他：発表者名が旧字等により正しく入力できなかった場合は、会誌原稿中のお名前に合わせてこちらで修正します。その必要がある場合には、その方のお名前（新字体）をこちらにご記入ください。

以下の発表申し込みフォームよりご提出ください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/9bab932d225373>

なお、会誌原稿の執筆については、「6）会誌原稿執筆要領」をご参照ください。

また、入力情報に誤りがある場合には、上記フォームより再度送信するのではなく、以下のメールアドレスまで、修正事項をお知らせください。

happyo@jlem-sg.org

5) 当日の発表者数について

運営上の都合で、当日の発表者は各発表グループ筆頭発表者、第二発表者の 2 名までとします。プログラム確定後、研究会参加者には事前申し込みをさせていただきますが、当日の発表者ではない共同発表者が研究会に参加される場合にも、同様に事前申し込みをお願い

いたします。なお、その場合でも実際に発表を行うことができるのは筆頭発表者、第二発表者のみです（発表後のディスカッションに参加することを妨げるものではありません）。

6) 発表用ポスターの提出について

1) の③にもあるように、参加者が事前に発表用ポスターを見ることができるよう、ポスター閲覧サイトにて発表用ポスターの閲覧、ダウンロードができるようにします。その関係で、発表者の方には、8月26日（木）13:00までに、事務局に発表用ポスター（A4縦長サイズのPDFファイル）を提出していただきます。なお、9月12日（日）の研究会当日のポスター発表時に画面共有できるのは、事前に提出したもののみです。発表用ポスターについては、研究会の1週間後の9月19日（日）まで閲覧可能とします。

7) 今後のスケジュール

今後のスケジュールは以下の通りです。

7月14日（水）発表者の会費納入、入会手続き期限

7月19日（月）13:00 発表申し込み締め切り

8月2日（月）参加者募集開始（予定）

8月26日（木）13:00 発表用ポスター提出期日

9月3日（日）発表ポスター事前閲覧開始（予定）

9月12日（日）第57回研究会当日

8) 会誌原稿執筆要領

8-1) 原稿枚数：A4の用紙2枚でご執筆ください。制限枚数を越えたものは掲載しません。

8-2) 執筆要領：研究会ウェブサイトよりフォーマットをダウンロードし、それに直接書き込む形で作成してください（そうでないと書式がフォーマットに合わなくなる可能性があります）。以前のものから変更がありますので、必ずこちらのファイルをお使いください。

<http://jlem-sg.org/announcement.html>

8-3) 執筆に関する注意点

・原稿にはデータ、結果の考察を含めてください。「結果については後日、研究会で発表」という様な形にせず、論文として完結した体裁を取ってください。

・発表予稿集ではなく会誌のため、本文では、「本発表は」「発表者は」などという表現ではなく、「本研究は」「本稿は」「筆者は」などの表現を用いるようにしてください。

・提出された原稿はそのまま縮小印刷します。鮮明な原稿をご用意ください。特殊な記号や文字をご使用の場合もご注意ください。図、表についても同様です。

・作成後は、原稿を一度印字し、文字間・行間の広さがフォーマットと同様になっているか、ご確認ください。文字間・行間が広すぎ、編集の際に修正にかなり時間のかかるケース

があります。

8-4) 日本語による題目・氏名・所属、および英文による題目・氏名・所属

・日本語による題目・氏名・所属は会誌目次と会誌本文、英文による題目・氏名・所属は会誌本文に掲載します。

・発表申し込み時に記載する題目・氏名・所属は、会誌原稿と同一の内容にしてください。

・題目、著者（発表者）は、発表申込時のものを正式なものとみなし、そこから変更できないことにご注意ください。

8-5) 英文要旨

・英文要旨は 100 ワード程度で、発表申し込み時に記載する和文要旨と同一の内容にしてください。ただし、一言一句対応したものでなくてもかまいません。

・英文の題目および要旨に関しては、必ずネイティブチェックを受けて下さい。また、日本語非母語話者の方は、本文のネイティブチェックを忘れずに受けてください。

・「結果については後日、研究会で発表」というような記述にはしないでください。

・本文同様、「本発表は」「発表者は」などという表現ではなく、「本研究は」「本稿は」「筆者は」などの表現を用いるようにしてください。

9) 発表用ポスターについて

繰り返しになりますが、「1) 発表方法」「5) 発表用ポスターの提出について」にあるように、発表用ポスターは A4 縦型のもの 1 枚としてください（事前に提出していただくものと当日発表で使用するのは同一のものとしてください）。研究会当日の発表では、事前提出したポスターを画面表示しつつ説明、質疑応答を行います。口頭発表のようにパワーポイントのスライドを順番に複数見せて説明するということはありません。

10) 会誌原稿のジャーナル公開サイト掲載の承諾について

会誌は発行から 1 年を経過したのものから逐次ジャーナル公開サイト (J-stage) に掲載し、「無償公開」といたします。その手続きの一環として、発表申込と同時にジャーナル公開サイト掲載の承諾をしていただいたものとして取り扱います。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上、よろしく願いいたします。